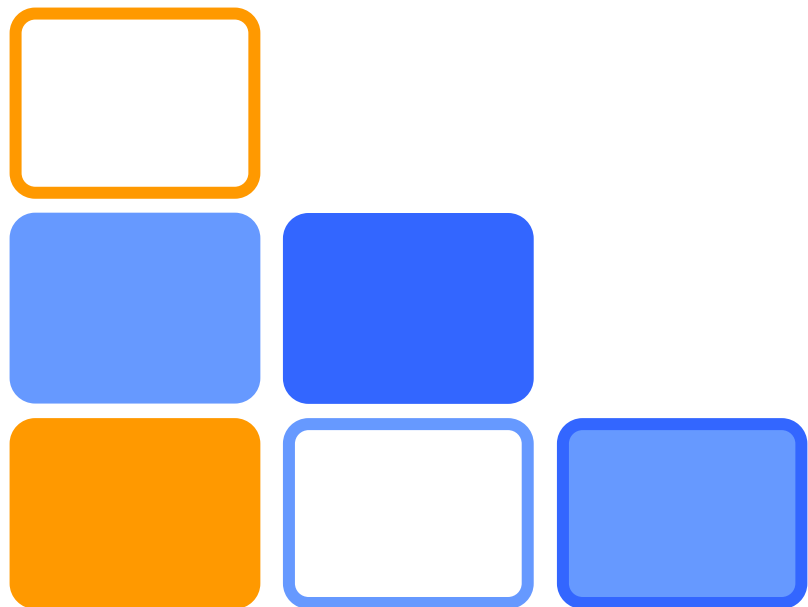


特別支援教育に携わる教師の専門性向上について



令和4年2月24日（木）

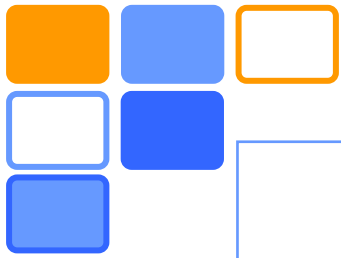
全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会 会長

江東区立豊洲北小学校 統括校長 喜多好一



特別支援教育を担う教員等の現状

- 特別支援学級等における正規教員担任が1人の割合(小中学校)
 - …知的障害約61% 自閉症・情緒障害約56% 通級指導教室約60%
 - ※正規教員には、再任用教員、常勤講師、産育休代替教員を含む
- 特別支援学級の臨時教員の採用率→臨時教員の割合約23%(文科省調査)
- 特別支援学級等で正規教員が配置されていない割合
 - …知的障害約0.5%、自閉症・情緒障害約0.4%、通級指導教室約6.7%
- 知的障害特別支援学級(小中学校)の主任の経験年数
 - …3年未満40.2%、11年以上28.3%
- 特別支援学校教諭免許状の保有、あるいは取得中
 - …特別支援学級主任 約42% 通級指導教室主任約43%
- 設置校長の特別支援学級等(特別支援学校含む)の教職経験あり
 - …小学校長約30%、中学校長約25%



教員が身に付ける資質能力の構造化(文科省)

「特別な配慮や支援を必要とする子供への対応」

【特別な配慮や支援を必要とする子供の特性等を理解し、組織的に対応するために必要となる知識や支援方法を身に付けるとともに、学習上・生活上の支援の工夫を行うことができる。】

+

「学習指導」…「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて、**学習者中心の授業**の創造

「生徒指導」…**子供一人一人の特性**や心身の状況を捉え、**良さや可能性を伸ばす姿勢**

「教職に必要な素養」

…**豊かな人間性**や人権意識を持ち、他の教職員や子供達、保護者、地域住民等と自らの意見も効果的に伝えつつ、**円滑なコミュニケーション**を取り、**良好な人間関係を構築**する



通常の学級の教員、特別支援学級担任・通級指導教室担当教員が身に付ける
特別支援教育の専門性に係る育成指標の必要性



通常の学級教員の特別支援教育に係る育成指標例

- ① 障害者への正しい人権感覚、子どもを大切にできる心等、基礎的な素養
- ② 発達障害も含めた多様な障害の正しい理解と見方や接し方
→医療的ケア、特別支援学級等への就学が望ましい子どもへの支援
- ③ 特別支援教育支援員等との連携力
- ④ 個別の指導計画、個別の教育支援計画の理解と作成力
- ⑤ 専門的な指導
…各教科等で生じる困難さに対する支援の理解、実際の支援力
…通級指導教室に対する理解と通級での支援・指導を在籍学級で生かす力
- ⑥ 発達障害を含めた支持的な学級経営ができる力
- ⑦ 組織的に校内の特別支援教育に関わる姿勢
- ⑧ 保護者と教育相談的にかかわる力、保護者への特別教育に係る理解啓発
- ⑨ インクルーシブ教育の理解、合理的配慮の理解



特別支援学級教員の特別支援教育の専門性に係る育成指標例

- ① 障害者への正しい人権感覚、こどもを大切にする心等の基礎的な素養
- ② 知的障害、自閉情緒等の障害特性の正しい理解、アセスメント力
- ③ 個別の指導計画、個別の教育支援計画の作成力、小中高へ指導の継続性
- ④ 専門的な指導力
 - …知的障害等の自立活動の指導、教科指導、教科等を合わせた指導
 - …障害者理解教育の理解と啓発
 - …主体的・対話的で深い学びを促す授業力
 - …異学年の集団を一斉に指導する力
 - …校内の特別支援教育の推進役としての力(特別支援教育コーディネーター担う)
- ⑤ 支持的な特別支援学級を経営する力
- ⑥ 学級内の複数教職員と同僚性、校内教職員との協調性(交流学习で必須)
- ⑦ 家庭との連携力、保護者への特別教育に係る理解啓発
- ⑧ インクルーシブ教育の理解、合理的配慮の理解



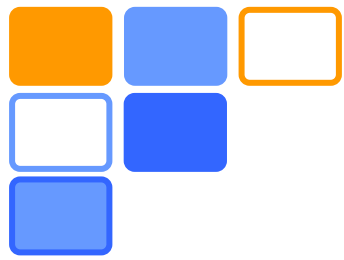
通級指導教室教員の特別支援教育の専門性に係る育成指標例

- ① 障害者への正しい人権感覚、こどもを大切にする心等の基礎的な素養
- ② 発達障害等の障害特性の正しい理解、アセスメント力
- ③ 自立活動の係る個別指導計画、個別の教育支援計画作成、小中高へ指導の継続性
- ④ 専門的な指導力
 - …発達障害に係る自立活動の指導
 - …障害者理解教育の理解と啓発
 - …主体的・対話的で深い学びを促す授業力
 - …異学年の集団をまとめて指導する力
 - …校内の特別支援教育の推進役としての力(特別支援教育コーディネーター担う)
- ⑤ 支持的な通級指導教室を経営する力
- ⑥ 複数教職員と同僚性、校内、在籍校の教職員との連携力
- ⑦ 家庭との連携力、保護者への特別教育に係る理解啓発
- ⑧ インクルーシブ教育の理解、合理的配慮の理解



教職課程の学生における特別支援教育に係る養成

- ① 中学校、高等学校段階で障害者理解教育の推進
…障害者との触れ合うボランティア体験の奨励 体験機会の設定
- ② 教職実習時の特別支援学級等での体験の奨励
…実習校に設置されている特別支援学級、通級指導教室で支援体験
設置していない学校では、近隣設置校で体験をする
- ③ 特別支援教育に特化した教員の養成と優先的な採用
…大学機関と教育委員会が連携して、「特別支援学級・通級指導教室での指導に必要な専門知識をもつ学生」の養成と優先的採用



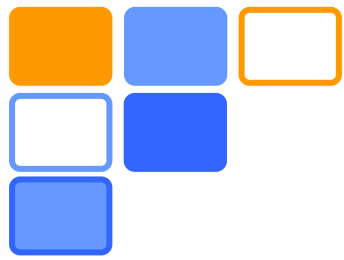
特別支援学級等の教員育成 ①

- ① 全教員が特別支援学級・通級指導教室担任を経験する人事制度の導入
例：新採初異動の教員、あるいは教職経験10年以内の教員は、特別支援学級・通級指導教室の担任を必ず経験する
「やってみたら面白い」 → 継続 特別支援学級の充実
「通常の学級の方が…」 → 通常の学級における特別支援教育の充実
- ② 特別支援学級等の担当教員が学び合う研修の場の設定
…具体的に指導を見て指導を受ける機会の創設(教育研究会等の活用)
- ③ 特別支援学級等で、熱心な若手教員を発掘するしくみ
…優秀教員等の制度



特別支援学級等の教員育成 ②

- ④ 特別支援学級等で経験があって指導力のある教員の活用
 - …教育委員会に専門的な知識をもった巡回教員を配置するシステム
 - 地区内の学校に巡回して、授業観察をして指導・助言する
- ⑤ 再任用・定年延長による専門性の高い教員を特別支援教育アドバイザーに指名して活用するしくみ
 - …教育委員会に数名配置して、地区内全域の経験の浅い担任に向けて巡回支援を行う
 - 例:一日、副担任として活動に関わり、指導助言する
- ⑥ 臨床心理士等が特別支援学級等を巡回して、アセスメントや支援について助言するしくみ



研修の在り方について

① 教員の研修時間の確保のために

※学校教育だけでなんとかしようとするしない連携体制の構築が必要
各種地域資源(社会教育)と連携した子供の居場所づくり
…放課後等デイサービス事業との連携

② 研修の在り方

- 自治体主催の管理職研修に特別支援教育を必修化
 - …特総研コンテンツを使用した研修を悉皆として、履歴に搭載
- 教員の法定研修に特別支援教育を必修化
- 教員の国立附属特別支援学校への期限付配置制度



人事配置について

① 特別支援教育コーディネータの専任化

- ・経験と知識が増えたcoが指導する立場→管理職へ

② 特別支援学級・特別支援教室の主任を必置主任とする

③ 特別支援教育の経験のある校長の育成、採用

- …小中学校管理職と特別支援学校管理職との人事交流
- …管理職任用前研修等において以下の内容を扱う

内容: 特別支援学級等の教育課程の編成 ・自立活動の指導 ・授業評価する手法

③ 特別支援教育の専門性のある指導主事の育成

- …独立行政法人教職員支援機構の研修、特総研の研修
- …専門的な知識をもった指導主事が各校の授業観察をして指導・助言するシステム